

公益財団法人 日本サッカー協会
2026 年度 第 2 回理事会

2026 年 2 月 12 日

報告事項

1. 倫理・コンプライアンス 改善策/再発防止策の件

2026 年度第 1 回理事会（1 月 15 日開催）に提出された JFA 倫理・コンプライアンスタスクフォースの答申書を受け、JFA 事務局による、今後の実行フェーズに向けた検討・調整状況の経過を報告する。

2. 能登半島地震・豪雨災害復興支援活動の件

（報告）資料 1

令和 6 年能登半島地震および同年の豪雨災害支援活動について、資料の通り報告する。

3. 指導者ライセンス認定の件：Pro ライセンス

Pro ライセンスコーチ養成講習会において、国内外インターンシップを含む全てのカリキュラムを修了し、全ての評価項目において合格した下記 2 名について、指導者に関する規則第 4 条「ライセンスの認定」に基づき、Pro ライセンスを認定した。

【2025 年度】

(1) 氏名 : 菊地 直哉（きくち なおや）

指導チーム : 北海道コンサドーレ札幌

生年月日 : 1984 年 11 月 24 日

資格 : 2021 年 A ジェネラルライセンス 取得

指導歴 : 2020 年～2022 年 サガン鳥栖 コーチ

2023 年～2024 年 サガン鳥栖 ヘッドコーチ

2025 年 サガン鳥栖 U-18 コーチ

2026 年 北海道コンサドーレ札幌 ヘッドコーチ

(2) 氏名 : 中田 洋平（なかだ ようへい）

指導チーム : 関西福祉大学サッカーチーム

生年月日 : 1983 年 11 月 11 日

資格 : 2019 年 A ジェネラルライセンス 取得

指導歴 : 2015 年～ 関西福祉大学サッカーチーム 監督

※ 2025 年度 Pro ライセンスコーチ認定者数 : 14 名 / 20 名中 (上記 2 名含む)

4. 審判員海外派遣の件

審判員、審判インストラクターの海外派遣は以下の通り。

(1) 審判員 海外派遣

① AFC U23 アジアカップサウジアラビア 2026

開催期間 : 2026 年 1 月 6 日～24 日

場所 : サウジアラビア／ジェッダ

審判員 : 谷本涼、淺田武士、武部陽介

②AFC フットサルアジアカップインドネシア 2026

開催期間 : 2026 年 1 月 27 日～2 月 7 日

場所 : インドネシア／ジャカルタ

審判員 : 大矢翼

③FIFA 女子チャンピオンズカップ 2026 準決勝 1 Arsenal vs. AS FAR

試合日 : 2026 年 1 月 28 日

場所 : イングランド／ロンドン

審判員 : 山下良美、坊薗真琴、一木千広

(2) インストラクター・アセッサー海外派遣

①AFC U23 アジアカップサウジアラビア 2026

大会期間 : 2026 年 1 月 6 日～24 日

場所 : サウジアラビア／ジェッダ

アセッサー : 山岸佐知子

②AFC フットサルアジアカップインドネシア 2026

開催期間 : 2026 年 1 月 27 日～2 月 7 日

場所 : インドネシア／ジャカルタ

アセッサー : 小崎知広

5. 競技会開催申請の件

申請団体 : 一般社団法人九州サッカー協会

大会名 : サニックス杯国際ユースサッカー大会 2026

主催 : 一般社団法人九州サッカー協会、公益社団法人福岡県サッカー協会、
一般財団法人サニックススポーツ振興財団

主管 : サニックス杯国際ユースサッカー大会実行委員会、宗像地区サッカー協会、

特別協賛 : 株式会社サニックス、株式会社グローバルアリーナ

協賛 : 株式会社モルテン、株式会社ミカサ、株式会社堺整骨院西、
サッカーサプリメントジャパン

後援 : 公益財団法人日本サッカー協会（後援名義申請）、スポーツ庁、福岡県、
福岡県教育委員会、公益財団法人福岡県スポーツ協会、宗像市、

青少年アンビシャス運動推進本部 他

開催期日 : 2026 年 3 月 11 日（水）～15 日（日）

会場 : グローバルアリーナ

参加チーム : 海外 4 チーム（リライアンス U-17（インド）他）、青森山田高校、大津高校、
ベガルタ仙台 U-18 他 計 16 チーム

6. JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認の件

【新規】

(1) 申請者（施設所有者）：廿日市市

施設名 : 佐伯総合スポーツ公園多目的広場 北ピッチ
(広島県廿日市市津田 545 番地)

使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ EX II-55

公認期間 : 2026 年 2 月 12 日～2029 年 2 月 11 日

公認番号 : 第 285 号

(2) 申請者（施設所有者）：（施設所有者）：廿日市市

施設名 : 佐伯総合スポーツ公園多目的広場 南ピッチ
(広島県廿日市市津田 545 番地)

使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ EX II-55

公認期間 : 2026 年 2 月 12 日～2029 年 2 月 11 日

公認番号 : 第 286 号

【更新】

申請者（施設所有者）：吹田市

施設名 : 吹田市立総合運動場
(大阪府吹田市竹谷町 37 番 1 号)

使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ XPM-55T・SP

公認期間 : 2026 年 2 月 12 日～2028 年 2 月 11 日

公認番号 : 第 243 号

7. 名義使用申請の件

(1) 申請団体 : 特定非営利活動法人 日本アンプティサッカー協会

行事名称 : The 1st Amputee Soccer International Challenge Cup -Tokyo 2026-

場所 : 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場

事業期間 : 2026 年 1 月 16 日

名義の種類 : 後援

主催 : 特定非営利活動法人日本アンプティサッカー協会

後援 : 公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、
一般社団法人日本障がい者サッカー連盟

行事の概要 : 日本で初めて行われるアンプティサッカーの国際大会で、大会としても初の開催。障がい者スポーツの認知拡大と競技普及を図り、多様性と共生社会の実現に寄与するとともに、次世代の育成と継続的発展につながるレガシーの創出を目指す。

(2) 申請団体 : 文京区

行事名称 : 文京区・松坡区 女子サッカー交流事業

場所 : 東京大学グラウンド、blue-ing!

事業期間 : 2026 年 2 月 5 日

名義の種類 : 後援

主催 : 文京区

主管 : 一般社団法人 CLUB LB&BRB

後援 : 公益財団法人日本サッカー協会

行事の概要 : ①東京大学運動会ア式蹴球部女子および文京 LB レディースの合同チームと
松坡区女子サッカーチームによる交流試合
②懇親会

(3) 申請団体 : 特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会

場所 : 大阪府内

行事名称 : IBSA ブラインドサッカーアジア選手権 2026

事業期間 : 2026 年 4 月 15 日～2026 年 4 月 25 日

名義の種類 : 後援

主催 : 国際視覚障害者スポーツ連盟、特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会

共催 : 公益財団法人日本パラスポーツ協会、日本パラリンピック委員会

後援 : 厚生労働省、スポーツ庁、観光庁、公益財団法人日本サッカー協会、
一般社団法人日本障がい者サッカー連盟、一般社団法人大阪府サッカー協会、
大阪府、大阪市

行事の概要 : ブラインドサッカーのアジアチャンピオンを決める大会。

男子代表 8 カ国、女子代表 3～4 カ国が出場。

8. 裁定委員会に関する懲罰の件

裁定委員会より報告された懲罰案件 4 件について報告する。